



Application

# トラザメ肝臓からの尿路回路酵素遺伝子クローニング

製品名

KAPATaqExtra (KK3008)

メーカー名

KAPA BIOSYSTEMS 社

下記データは、国内施設のお客様のご厚意により掲載させていただきました。

## 実験条件

下記の条件で、PCR用試薬の比較をしました。

### ●PCR用試薬

T社製品  
KAPATaqExtra (KK3008)

### ●テンプレート

トラザメの肝臓からISOGEN (ニッポンジーン) でRNAを抽出し、逆転写酵素で作製したcDNAを使用しました。

### ●PCR組成

#### KAPATaqExtra (KAPA)

5×Buffer 10μl  
dNTP mix 1.5μl  
MgCl<sub>2</sub> (25mM) 4μl  
cDNA 0.5μl (5ng)  
Primer (Fw+Re) 1μl (終濃度0.5μM)  
KAPATaq 0.2μl (1unit)  
滅菌水で50μlにメスアップした。

#### T社

10×Buffer 5μl  
dNTP mix 4μl  
cDNA 0.5μl (5ng)  
Primer (Fw+Re) 1μl (終濃度0.5μM)  
PCR酵素 0.2μl (1unit)  
滅菌水で50μlにメスアップした。

### ●PCR産物の長さ

1030 bp

### ●PCRサイクル条件

94°C 2min  
94°C 1min  
59°C 45sec } ×35サイクル  
72°C 1min  
72°C 10min  
4°C ∞

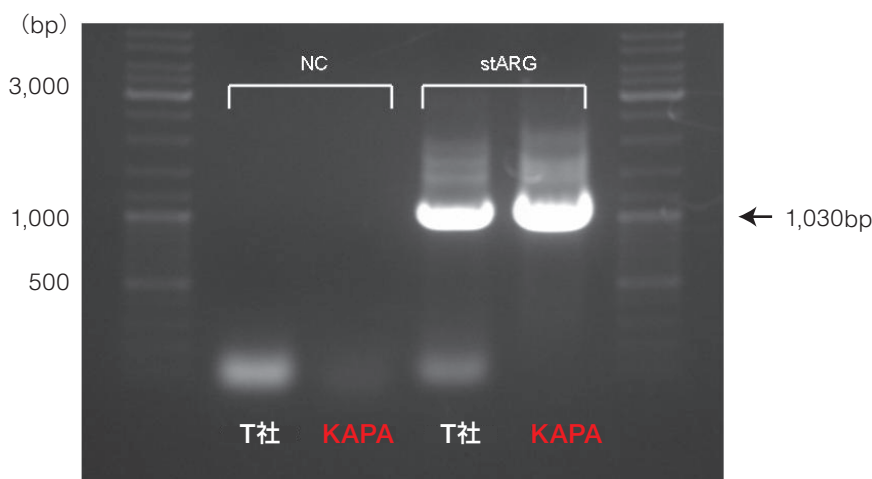
### ●使用したPCR装置

GeneAmp PCR System 9700 (ABI)

### ●電気泳動条件

アガロース濃度 : 1.2%  
電圧、時間 : 100V 35min  
サンプル量 : 20μl

## 結果



お客様のコメント

プライマーダイマーが、T社酵素と比べてほとんどでなかった。増幅効率も良い。